

地球温暖化対策中間報告書

1 地球温暖化対策事業者等の概要

(1) 地球温暖化対策事業者等の氏名等

地球温暖化対策事業者等の氏名 (法人にあつては名称及び代表者又は管理者の氏名)	柳泉園組合 管理者 野崎 重弥
地球温暖化対策事業者等の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都東久留米市下里4-3-10

(2) 事業所の概要

事業所の名称		柳泉園組合		
事業所の所在地		東京都東久留米市下里4-3-10		
業種等	事業の業種	分類番号	Q85 Q:サービス業(他に分類されない) ▼ 廃棄物処理業 ▼	
		産業分類名	廃棄物処理業	
	事業所の種類	※部門分類	<input checked="" type="radio"/> 産業 <input type="radio"/> 業務	
		主たる用途	<input type="radio"/> 工場 <input type="radio"/> 熱供給施設 <input type="radio"/> 上水道・下水道施設 <input checked="" type="radio"/> 廃棄物処理施設	
			<input type="radio"/> 事務所 <input type="radio"/> 商業施設 <input type="radio"/> 宿泊施設 <input type="radio"/> 教育施設 <input type="radio"/> 医療施設 <input type="radio"/> 文化施設	
建物の使用形態	<input type="checkbox"/> テナントビル等に該当			
事業の概要		一般廃棄物処理施設 (構成市・清瀬市、東久留米市及び西東京市) 可燃ごみ処理施設 処理能力 315 t/日 (105 t/日×3炉) 粗大ごみ処理施設 処理能力 50 t/5H 不燃物処理・資源化施設 処理能力 65 t/5H し尿処理施設 処理能力 35KL/日 厚生施設 (野球場、テニスコート、室内プール等)		
主なテナント事業者等の概要 (テナントビル等の場合に記載)		(1)	テナント事業者等の名称	
		(2)	テナント事業者等の名称	
		(3)	テナント事業者等の名称	
敷地面積		95,327	m ²	
建物の延べ面積		31,950	m ²	

(3) 担当部署

計画の担当部署	名称		技術課管理係
	連絡先	電話番号	042-470-1555 (代表) 042-470-1547 (ダイヤルイン)
		ファクシミリ番号	042-470-1559
		電子メールアドレス	info@ryusen.or.jp
公表の担当部署	名称		総務課庶務文書係
	連絡先	電話番号	042-470-1555 (代表)
		ファクシミリ番号	042-470-1559
		電子メールアドレス	info@ryusen.or.jp

(その2)

(4) 地球温暖化対策中間報告書の公表方法

公表期間	平成19年7月1日 ~ 平成22年3月31日		
公表方法	<input checked="" type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	http://www.ryusen.or.jp
	<input checked="" type="checkbox"/> 窓口で閲覧	閲覧場所:	柳泉園組合 情報公開コーナー
		所在地:	東京都東久留米市下里4-3-10
		閲覧可能時間:	8:30~17:00(土日、祝祭日は除く)
	<input type="checkbox"/> 冊子	冊子名:	
	入手方法:		
<input type="checkbox"/> その他			

2 計画期間

17 年度 ~ 21 年度

3 温室効果ガスの総排出量の状況

(1) 前年度の温室効果ガスの総排出量

単位:t(二酸化炭素換算)

CO ₂	CH ₄	N ₂ O	HFC	PFC	SF ₆	合計
7,098						7,098

(2) 総基準排出量及び前年度までの温室効果ガスの総排出量の推移

(単位:t(二酸化炭素換算))

	基準排出量	第1年度	第2年度	第3年度	第4年度	第5年度
総排出量	7,461	7,232	7,098			
基準排出量 比増減率		3%	5%			

4 工場・事業場の設備等に係る温室効果ガスの排出の状況及び排出抑制に係る措置の実施状況(総括)等

(1) 温室効果ガスの排出の量

(前年度: 18 年度)

ア 前年度の温室効果ガスの排出の量

単位:t(二酸化炭素換算)

CO ₂	CH ₄	N ₂ O	HFC	PFC	SF ₆	合計
7,051						7,051

イ 前年度の建物の延べ面積当たりの温室効果ガスの排出の量の状況等(業務部門に該当する場合のみ記載)

建物の延べ面積当たりの温室効果ガスの排出の量	220.6	kg/m ² ・年
建物の延べ面積当たりのエネルギー消費量	430	MJ/m ² ・年

ウ 基準排出量及び前年度までの温室効果ガスの排出の量の推移

単位:t(二酸化炭素換算)

	基準排出量	第1年度	第2年度	第3年度	第4年度	第5年度
排出量	7,413	7,185	7,051			
基準排出量 比増減率		3%	5%			

(2) 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置の実施状況及び目標の達成状況

対策分類ごとの措置の実施 状況(実施の有無)	基本対策	<input type="radio"/> すべて完了	<input type="radio"/> 一部完了	<input checked="" type="radio"/> 未実施	<input type="radio"/> 計画なし
	うち、運用対策	<input checked="" type="radio"/> すべて実施	<input checked="" type="radio"/> 一部実施	<input type="radio"/> 未実施	<input type="radio"/> 計画なし
	目標対策	<input type="radio"/> すべて完了	<input checked="" type="radio"/> 一部完了	<input type="radio"/> 未実施	<input type="radio"/> 計画なし

目標の達成状況	推計実績削減量(目標対策分)	61	t-CO ₂
	推計実績削減率(目標対策分)	0.8%	
目標削減率		0.2%	
基準年度中に完了した削減対策のうち、目標対策に相当するものの実施による削減率			

(その3)

5 自動車等に係る温室効果ガスの排出の状況及び排出抑制に係る措置の実施状況(総括)

(1) 温室効果ガスの排出の量

ア 前年度の温室効果ガスの排出の量

単位:t(二酸化炭素換算)

CO ₂	CH ₄	N ₂ O	HFC	PFC	SF ₆	合計
47						47

イ 基準排出量及び前年度までの温室効果ガスの排出の量の推移

単位:t(二酸化炭素換算)

	基準排出量	第1年度	第2年度	第3年度	第4年度	第5年度
排出量	48	47	47			
基準排出量 比増減率		2%	2%			

(2) 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置の実施状況

排出の抑制に係る措置の実施状況	<input type="radio"/> すべて完了 <input checked="" type="radio"/> 一部完了 <input type="radio"/> 未実施 <input type="radio"/> 計画なし
-----------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

6 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置の実施状況等に関する総括

定期的で開催している地球温暖化対策推進検討委員会の中で、統括マネージャーを中心に委員会の中で、東京都に提出した計画書に基づく取り組み状況を確認するため、毎月のエネルギー使用状況等を記載した地球温暖化対策実施状況確認表を活用しながら、委員会の中で温室効果ガス削減に関する意見交換を実施しています。

(中間年度以降の取組方針)

計画どおりに削減対策を実行するとともに、地球温暖化対策実施状況確認表を基に、前年度(各月)のエネルギーの使用状況、取組状況を比較・検討しながら、問題等が発見されればその原因を究明し、解決しながら温室効果ガスの削減に努めていきます。また、各課で対応できる新規取組みも同時に求めていきます。また、出張に伴う庁用車の使用は極力控え、公共機関を引き続き利用することで、削減に努めていきます。

(その4)

7 工場・事業場の設備等に係る温室効果ガスの排出の抑制に係る目標の達成状況(個表)

(1) 基本対策及び目標対策

対策No	対策の名称 (建物ごとに選定した場合は、建物の名称も記載すること。)	対策レベル	追加年度	計画時の削減効果見込量(t)	達成状況		備考		
					推計実績削減量(t)	推計実績削減率(%)			
1	スチームトラップの清掃及び整備の実施	基本対策(運用) ▼		802	12	0.16%			
2	空気調和設備の更新(効率の向上)	目標対策 ▼		7	61	0.81%			
3	高効率(低損失)変圧器の採用	目標対策 ▼		9					
4	過剰照度の是正のためのランプ間引き	基本対策(運用) ▼		14	14	0.18%			
5	節電型ランプに交換	基本対策(運用) ▼		33	8	0.10%			
6	高輝度放電ランプの採用	基本対策 ▼		23					
7	高効率電球型蛍光ランプに交換	基本対策 ▼		4					
8		▼							
9		▼							
10		▼							
11		▼							
12		▼							
13		▼							
14		▼							
15		▼							
合計					94	1.2%	計画削減量(t)及び計画削減率(%)	892	12.0%
合計(うち目標対策分)					61	0.8%	目標削減量(t)及び目標削減率(%)	16	0.2%

(その5)

(2) 再生可能エネルギーの導入に係る措置

ア 再生可能エネルギーの導入に係る考え方

ごみの中間処理施設として、焼却に伴う余熱利用を最大限に行い、省エネルギー化を図ります。

イ 再生可能エネルギーの導入計画及び前年度末における導入実績
(事業所内で設備導入を行うものに限る。)

再生可能エネルギーの種類(発電)	単位	実績導入量	計画導入量	概要(導入時期、規模、方法等)
バイオマス発電	kWh	21,043,835	63,737,207	
	kWh			
	kWh			
計	kWh	21,043,835	63,737,207	

再生可能エネルギーの種類(熱利用)	単位	実績導入量	計画導入量	概要(導入時期、規模、方法等)
バイオマス熱供給	GJ	14,883	45,716	
	GJ			
	GJ			
計	GJ	14,883	45,716	

8 事業所内で実施する温室効果ガスの排出の抑制に係るその他の措置

(1) 事業所における再生可能エネルギーの環境価値の保有

種類	単位	実績導入量	計画導入量	概要(導入時期、規模、方法等)
	kWh			
	kWh			
	kWh			
計	kWh			

(2) その他の取組

事項	取組概要	
テナント事業者等への還元のための措置		
廃棄物の削減	コピー裏面の有効利用、ごみの分別等に努め、廃棄物の削減に努めています。	削減予定量 t 実績 t
グリーン調達	庁舎内で使用する事務用品については、グリーン購入法適合品を調達するよう努めています。	
物流の効率化		
その他、社員の通勤における削減対策等		

(その6)

9 自動車等に係る温室効果ガスの排出の抑制に係る措置の進捗状況及び目標の達成状況等(個表)

(1) 自動車等に係る温室効果ガスの排出の抑制に係る措置の実施状況及び目標の達成状況

対策 No	対策の名称	計画			達成状況		備考
		対策導入率等		削減効果 の見込量 (t)	導入率 等	対策完了に よる削減効 果の量(t)	
		現状	目標				
1	車両更新時における低燃費車への切替						リース更新時に燃料基準達成車とする。
2	適正な点検・整備による自動車の性能維持(排出ガスの量、燃料使用量の抑制)				100		単位 km すべての車両が適正な空気圧で走行することとする。
3	省エネ運転、燃費改善の工夫				100		マニュアル作成等により省エネ運転のノウハウを徹底する。

(2) 自動車等に係るその他の事項

(その7)

10 事業所外で実施する温室効果ガスの排出の抑制に係る措置の実施状況

事項		(達成状況)				
都内で実施する措置	他の事業所で実施する削減対策		削減量	見込	実績	t-CO2
	地域住民、消費者、民間団体等と協働して実施する削減対策					
	植林、緑化等	旧ごみ処理施設第二工場解体跡地の緑化、植林を行った。	導入量	予定 7,743	実績 7,743	m ²
	その他					
都外で実施する措置	他の事業所で実施する削減対策		削減量	見込	実績	t-CO2
	地域住民、消費者、民間団体等と協働して実施する削減対策					
	植林、緑化等		導入量	予定	実績	m ²
	その他					
上記以外で、他の事業者、消費者等の温室効果ガスの排出の抑制に寄与する取組等						